

(2017-18年度)

## 第10回複合地区ガバナー協議会議長連絡会議要録

### 【第I部】現・次期協議会議長引き継ぎ会議

◎日時：2018年6月6日(水) 13:30 - 14:45

◎会場：一般社団法人日本ライオンズ(東京・八重洲)

◎出席者：

330 複合地区協議会議長	田中明(副世話人)
331 複合地区協議会議長	山田正昭(世話人)
332 複合地区協議会議長	森谷潤(欠席)
333 複合地区協議会議長	高橋克文
334 複合地区協議会議長	野村善弘
335 複合地区協議会議長	福田恵太
336 複合地区協議会議長	大谷博
337 複合地区協議会議長	村中尊裕亀(副世話人)

330 複合地区次期協議会議長	今井文彦
331 複合地区次期協議会議長	石岡憲義
332 複合地区次期協議会議長	竹下直義
333 複合地区次期協議会議長	藤川清幸
334 複合地区次期協議会議長	藤弥一司
335 複合地区次期協議会議長	柿原勝彦
336 複合地区次期協議会議長	太田健一
337 複合地区次期協議会議長	識名安信

2016-18 国際理事 中村泰久

13時30分

山田正昭代表世話人より開会宣言と開会の挨拶。初顔合わせということで中村国際理事、現議長、次期議長、菅原事務局長より自己紹介  
議事録作成人指名：MD337 村中議長、MD335 福田議長

◎議事：

A.次年度への引き継ぎ事項 引き継ぎ資料に基づき山田世話人より説明

(1) 第57回 OSEAL Forum

7日の社員総会の最後に OSEAL 事務局から4名の委員がプレゼンテーション  
に来訪予定

- 2,000名の登録参加要請
- (2) 第58回広島 OSEAL Forum  
2,000円の支援要請あり  
MD336 大谷議長より支援に謝辞と継続協力の依頼
  - (3) グドラン国際会長公式訪問への参加協力依頼  
9月3日東日本 ホスト MD330、4日西日本 ホスト MD335  
総括責任者中村 ID より説明 9月2日来日 3,4日公式訪問 5日離日  
東西夫々議長・DG・エリアリーダー・MD コーディネーターと昼食を取りながらの懇談会とその後公式訪問  
LCIF100 キャンペーン国際委員長公式訪問を兼ねる。
  - (4) アガワル LCIF 理事長公式訪問  
現在予定なし（後日8月3日予定確定と連絡あり）
  - (5) LCIF100 キャンペーン 継続支援 中村 ID の説明  
今期実績含まれる。モデルクラブはモントリオールまでに立候補すればよい。  
対象メンバーは 2人目以後家族会員は除外、支部会員は含まれる。  
各地区目標数値はほぼ決まっている。
  - (6) GAT への継続支援要請
  - (7) 国際役員候補者資格要件  
日本からの国際理事立候補の手順変更：シンガポール国際大会就任以後 立候補意思を持った段階で OSEAL 執行委員会（OEC）宛所信表明・履歴書提出、その後地区、MD 年次大会推薦決議を得る。
  - (8) MyLION アプリ  
スケジュール遅れにより 2019年7月迄移行期間とする。当面 P/C からの入力となる。再度ウェビナーで使用手続きの説明をする。サバンナ、MyLCI, MyLION 移行チームを組織する。サバンナの今後の方向は協議必要
  - (9) スペシャルオリンピックス日本（SON）への継続支援 野村議長より経過報告
  - (10) 東京オリンピックパラリンピックへの継続支援  
4年目、5年目継続支援要請。  
3月末に決定した4項目総額4億円以上の援助協力を4月4日オリンピック委員会に申し出た。
  - (11) 各種後援名義貸し  
麻薬・覚せい剤乱用防止センター、LQ フォーラム全国大会開催時の名義貸し承諾の報告

その他：

中村 ID より アガワル国際会長の会員増強要望6月末150万人達成に対し日本は減少懸念。一方 韓国は3,300人超増、2年後10万人目標で増強。韓国

と日本の形勢逆転の可能性あり、会員増強に努力していただきたい。奉仕拡大するためには、奉仕をする会員＝家族会員を増やして下さい。

## B 年度末各種報告事項

### (1) ラスベガス大会関連 中村 ID 説明

- ① 代議員朝食会 会場 MGM ホテル 消防法関連により全員着席不可  
344 名着席 卓順でのバイキング形式等検討中  
議案説明 第 3 副会長候補者への投票

- ② パレード集合場所 未定

### (2) 各種会議・委員会報告 資料 A、B、C の説明

山田正昭代表世話人より、一般社団法人日本ライオンズ理事長選出について提案：

従来、一般社団法人日本ライオンズ理事長は議長会世話人が兼務していたが、兼務による仕事量の多さを勘案、理事＝代表世話人の兼務は避け、理事長は理事の互選としたい。更に 2 年目理事からの選出を考慮していただきたい。

14 : 45 山田代表世話人より閉会宣言

(2017-18年度)

## 第10回複合地区ガバナー協議会議長連絡会議

### 【第I部】次期議長会議

出席者

◎日時 : 2018年6月6日(水) 15:10-15:30

◎会場 : 一般社団法人日本ライオンズ (東京・八重洲)

◎出席者 :

330 複合地区次期協議会議長 今井文彦

331 複合地区次期協議会議長 石岡憲義

332 複合地区次期協議会議長 竹下直義

333 複合地区次期協議会議長 藤川清幸

334 複合地区次期協議会議長 藤弥一司

335 複合地区次期協議会議長 柿原勝彦

336 複合地区次期協議会議長 太田健一

337 複合地区次期協議会議長 識名安信

330-337 現複合地区協議会議長

15:10 開会

本来は「次期議長会議」として、「現・次期議長引継ぎ会議」の後14:45から開催予定であったが、すでに本日午前中に次期議長間で開催された懇談会に於いて話し合われた合意事項内容について、MD337 識名議長より次の通り報告がなされた。

2018-19 議長会世話人 MD337 識名安信

同副世話人 MD330 今井文彦

同副世話人 MD335 柿原勝彦

・ラスベガス国際大会における協議会議長セミナー (7月1日)への出席を申し合わせた旨報告あり。

〈各種連絡会議の開催について〉

①第1回議長連絡会議 7月13日(金曜日) 13時30分

②新・旧ライオン誌日本語版委員会 (新議長世話人が招集)

日時は調整中につき、追って決定の上、連絡。

③国際理事候補者選挙管理委員会 8月3日開催予定□ (尚 LCIF 理事長公式訪問とバッティングに付き変更可能性あり。追って決定する)

各 MD 選管委員と会議終了後に立候補者の挨拶が望ましい。  
①②③共、日本ライオンズ事務所にて開催。

その他の連絡会議開催は第 1 回議長会にて相談。  
新議長の Web 会議準備のために接続テストを 7 月中に開催予定。  
追って次期議長のウェブテスト接続の案内を送付。

15 : 30 終了

(2017-18 年度)

## 第 10 回複合地区ガバナー協議会議長連絡会議

一般社団法人日本ライオンズ

### 【第 II 部】現執行理事会理事（議長）と次期議長の懇談会

- ◎日 時 : 2018 年 6 月 6 日 (水) 15:30—16:30  
◎会 場 : 一般社団法人日本ライオンズ (東京・八重洲)  
◎出席者 :

理 事 長 (MD331) 山 田 正 昭  
副理事長 (MD330) 田 中 明  
副理事長 (MD337) 村 中 尊裕亀  
常務理事 (MD332) 森 谷 潤 (欠席)  
常務理事 (MD333) 高 橋 克 文  
常務理事 (MD334) 野 村 善 弘  
常務理事 (MD335) 福 田 惠 太  
常務理事 (MD336) 大 谷 博

330 複合地区次期協議会議長 今 井 文 彦  
331 複合地区次期協議会議長 石 岡 憲 義  
332 複合地区次期協議会議長 竹 下 直 義  
333 複合地区次期協議会議長 藤 川 清 幸  
334 複合地区次期協議会議長 藤 弥 一 司  
335 複合地区次期協議会議長 柿 原 勝 彦  
336 複合地区次期協議会議長 太 田 健 一  
337 複合地区次期協議会議長 識 名 安 信

15:30 山田理事長 開会宣言

議事録作成人 村中副理事長 福田常務理事

1. 山田正昭理事長より理事会内担当制についての説明と割り振りの提案があり。
  1. 総務・人事・管理 山田(331)・大谷(336)・今井(330)・識名(337)
  2. 財務・会計・資産管理 田中(330)・福田(335)・藤川(333)・太田(336)
  3. 渉外・PR マーケティング・SON 森谷(332)・野村(334)・柿原(335)・石岡(331)
  4. 地区クラブサービス 高橋(333)・村中(337)・竹下(332)・藤弥(334)

## 2. 次年度予算について

従来は現理事が翌期予算を決めていた。それでは次期の理事は自らの期の予算の内容について不知であり不都合。よって次期の理事に財務状況を理解頂くために本日の議案としたことについて山田理事長より説明。

資料に基づき福田常務理事より説明。

- ・赤字予算であること、検討事項、黒字化対策について説明、
- ・事務局： 短期的：「必携」の値上げ、役員登記費用の減額  
長期的：再開発移転による事務局の家賃敷金の上昇の可能性
- ・ライオン誌 長期的：ライオン誌発行目的、印刷変更

理事会の Web 開催化、執行理事会で機動的な決議体制により、集合しての理事会開催頻度の減少

ALLI (上級リーダーシップ研究会) イコール第二副地区ガバナー研修会は従来海外で実施されており、現地までの交通費自己負担、講座費用は国際本部持ちであった。これを国内で開催なら交通費の負担が大幅に減少する。この軽減部分を研修会運営費として副地区ガバナーに負担していただくのはどうか？等々協議し、様々な意見が出された。各位の検討課題として、継続審議。

16時30分 終了